

# 岩手県 公立高校の入試制度

【2022年度版】

## 選抜概要

- 岩手県の公立高校入試は、推薦と一般の2回選抜を行います。

	出願期間	志願変更	入試日	合格発表日
推薦	1/12(水)~17(月)	-	1/26(水)	~2/2(水)
一般	2/4(金)~10(木)	2/15(火)~21(月)	3/8(火)	3/16(水)

- 出願は、原則1校に限ります。  
ただし、志願先高校に2つの課程、または2つ以上の学科(学系・コース)がある場合には、第2・3志望まで出願することが出来ます。
- 盛岡学区、岩手中部学区、胆江学区、両磐学区、気仙・釜石学区、宮古学区、久慈学区、二戸学区の8学区があり、普通科・理数科は学区内の高校に出願できます。その他の学科及び普通科の一部の専門学系・コースは全県で出願可能です。  
また、普通科・理数科も含め、推薦選抜・二次募集には学区制限がありません。一般選抜でも、各学校の募集定員の10%までは学区外からの入学者を受け入れることができます。

## 推薦選抜

- 推薦選抜は、当該学校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者かつ以下の応募資格AまたはBに該当する者を対象とした選抜です。その他、学校が示す推薦基準を満たしている必要があります。

応募資格A	スポーツ、文化・芸術、特別活動(生徒会活動等)、その他校内外の活動(ボランティア活動等)において顕著な実績を持つ者
応募資格B	将来の職業選択や社会貢献に強い意欲を持っている者

- 募集人員は原則募集定員の10%以内ですが、例外は以下の通りです。  
①体育科、体育コース、体育学系、スポーツ健康科学学系及び芸術学術系→50%以内  
②普通科、普通・理数科及び体育科以外の学科のうち、応募資格A及びBの両方で募集する学科は、次のアまたはイの割合が適用されます。
  - ・ア…動物科学科、植物科学科、食品科学科、人間科学科、環境科学科、生物科学科、食農科学科、農業科学科、生産技術科及び農芸科学科は20%以内
  - ・イ…ア以外の学科は15%以内

- 選抜資料
  - ・調査書、志願理由書、面接
  - 他、各学校の裁量で、小論文又は作文、適性検査を行うことが可能です。

- 上記の資料を用いて、各学校の選抜方法に基づいて選抜を行います。  
(志願者が多い場合は、調査書及び志願理由書により一次選考を行う場合があります。)  
その後、推薦合格者には、3/8(火)に一般選抜者の受検する学力検査と同じ問題・時程で学力調査を実施します。正当な理由がない限り、欠席することは出来ません。

# 一般選抜

- 募集人員は募集定員から推薦選抜の合格者数を減じた人数となります。  
また、特定の期間内であれば1回に限り、志願校を変更することが出来ます。
- 選抜資料

① 学力検査	<b>国語・数学・英語・理科・社会の5科（各50分・各100点）</b> ・ 傾斜配点を行う学校は不来方(外国語学系), 花巻南(国際科学学系)で いずれも英語を2.0倍(選抜は5科500点満点に換算して行う)
② 調査書	<b>「各教科の学習の記録」の9科の評定（3年間）…合計440点</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           1年生... 110点満点            (国・数・英・理・社の評定×2) + (音・美・保体・技家の評定×3)            2年生... 220点満点            (国・数・英・理・社の評定×4) + (音・美・保体・技家の評定×6)            3年生... 330点満点            (国・数・英・理・社の評定×6) + (音・美・保体・技家の評定×9)            計660点を440点に換算         </div>
③ 学校の裁量で実施可能な検査	<b>小論文又は作文…60点, 適性検査（実技等）…60点</b> ・ 第1～3志望のいずれかに小論文(作文)を実施する学科がある場合, 小論文(作文)も受検する。異なる適性検査を実施する学科については, 志望の順位に関わらず, その検査を検査内容とする。ただし, 志望校が第1志望者で募集定員を満たしている場合は, 第2・3志望の受検者は検査を実施せず, 選抜対象としない。

# 選抜方法

● 選抜は, 学校, 学科(学系・コース)の特色に配慮しながら, その教育において必要とされる能力・適性等を総合的に判定します。選考方法はA～Cの3種類あります。

## ・A選考

- ① 「学力検査の成績」: 「調査書の学習の記録, 小論文又は作文及び適性検査の評価」 = 5 : 5
- ② 必ず最初の選考に用いる
- ③ 普通科(外国語学系・国際科学学系以外), 普通・理数科以外の学科では傾斜配点導入可能

## ・B選考

- ① 「調査書の学習の記録, 小論文又は作文及び適性検査の評価」を重視
- ② 「学力検査の成績」: 「調査書の学習の記録, 小論文又は作文及び適性検査の評価」 = 3 : 7

## ・C選考

- ① 「学力検査の成績」を重視
- ② 「学力検査の成績」: 「調査書の学習の記録, 小論文又は作文及び適性検査の評価」 = 7 : 3

● 以上の選考を, 各学校が表にある7通りの中から選択し実施します。

選考はⅠ→Ⅱ→Ⅲの順で行います。

第1志望受験者で募集定員が充足しない場合は第2志望者から選抜し, 同様に第2志望受験でも充足しない場合は, 第3志望の受検者から選抜します。

ただし, 第2・3志望の受検者を選抜する際は, A選考での選抜となります。

選考方法	選考Ⅰ	選考Ⅱ	選考Ⅲ
①	A選考 100%	—	—
②	A選考 70%	B選考 30%	—
③	A選考 70%	B選考 20%	C選考 10%
④	A選考 70%	B選考 10%	C選考 20%
⑤	A選考 70%	C選考 30%	—
⑥	A選考 70%	C選考 20%	B選考 10%
⑦	A選考 70%	C選考 10%	B選考 20%

※詳細は教育委員会の資料でご確認ください。